

活 用 事 例	大分市立大在中学校	望月陽一郎教諭
活用事例タイトル	見る（みる）①・・・教科書を拡大する・書き込む	
対象授業科目/活動	各教科（理科・社会等）	
授業または活動の概要（目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など）	<p>毎時間の教材として、子どもたちの持っている教科書の画像を拡大提示しています。その中に指導者が直接課題を書き込み、考えさせることで、生徒が自ら取り組んでいこうとする活動につなげています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用教材　・・・教科書のスキャン画像（iPad-アプリ EPSON iProjection により大型テレビに提示・拡大・書き込み） 	
評価、振り返り（活動の評価や児童・生徒の声など）	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組みとしては、毎時間続けているので、子どもたちは拡大提示された教科書と、自分のものを同時に見ながら課題や発問に取りかかります。机の上にある教科書を大きく提示しているので、机間を回りながら発問も可能です。 ・以前より、子どもたちが「教科書」によく書き込むようになりました。授業の振り返りの中で、「大切なポイントがわかった」「今日の話はわかりやすかった」という感想が多くなっています。 ・準備・操作も簡単なので、複数の先生方に活用してもらっています。 	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・「子どもたちが持っているものと同じものを拡大する」ことがポイントとなるようです。 ・指導者がスキャンしなければなりません。ハンディスキャンを使うと、1 P を数～10秒でスキャンできるので作業時間が短くなります。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・ページをクリアシートにはさむことでスキャン面を平面化。 ・・・黒い画用紙を下に敷くと、裏写りもほとんどなくなります。 ・アプリ EPSON iProjection では、画像アプリのように書き込むのではなく「一時的マーキング」ができるため、複数クラスで何度でも同じことができます。 ・「テレビが光の具合で見えにくかった」などの感想もあり、提示機器については課題もあります。 	
その他 (関連 WEB サイト等ありましたらご記入ください。)	<ul style="list-style-type: none"> ・「アルバム機能」でフォルダごとに画像をまとめると呼び出しが簡単になります。 <p>参考 URL : itmedia blog 「片岡麻実の子育てに役立つスマートフォン×タブレット活用」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業を工夫するために ICT を活用する　－望月陽一郎 先生－授業で工夫している ICT 活用ポイントとは?－ <p>http://blogs.itmedia.co.jp/kataoka/2013/07/ict--ict-7e89.html</p>	